

簡単!

受診の流れ

事前予約が
おすすめ

医療機関を決めて受診
かかりつけ医がいなくても大丈夫!

かかりつけ医がいる場合は、かかりつ
け医を受診。いない場合は、「医療情報
ネット」でお探してください。



▲医療情報ネット

受診のご案内

年 月 日

所属・部署:

氏 名:

健診結果で「要治療」・「要精密検査」の判定があった方へ

健康診断の結果、以下の項目に治療または精密検査が必要である判定がありました。
つきましては、早急に医師の診察を受け、 月 日までに、下記担当者に結果を
報告してください。

治療・精密検査(再検査含む)が 必要と判断された検査項目

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 血圧 | ☐ 尿検査 |
| ☐ 脂質 | ☐ 胸部エックス線検査 |
| ☐ 肝機能 | ☐ 心電図 |
| ☐ 糖代謝(血糖) | ☐ 耳・眼 |
| ☐ 尿酸 | ☐ 胃部 |
| ☐ 血液一般 | ☐ 便潜血 |
| ☐ その他の項目() | |

担当者:

受診結果の報告

受 診 日:

受診医療機関:

受 診 結 果

(該当の番号に○をし、必要な箇所に記入をしてください。)

- ・受診結果の報告は、ご自身で記入してください。
- ・医師の診断書等の添付は不要です。

- 1 異常なし
- 2 経過観察 ①次回健診まで様子をみてよい
②()か月後に再検査予定
- 3 更に精密検査が必要
- 4 治療が必要 または 治療を開始した
- 5 その他 { }

友だち追加
募集中!



協会けんぽ福島支部
LINE 公式アカウント

LINE公式アカウントに友だち追加
すると健康情報が届きますよ!



事業主の皆さまへ

健診後の「要治療」「要精密検査」未受診の方へ
早期受診の呼びかけをお願いします

従業員の健康は 会社が守る時代です

「会社は私を守ってくれない」
なんて、うちの従業員に
言わせません!



ケンタくん

協会けんぽ福島支部 マスコットキャラクター



全国健康保険協会 福島支部
協会けんぽ

事業主の皆さまへ お伝えしたいこと

☑ 協会けんぽの未治療者受診勧奨の取り組み

協会けんぽは生活習慣病の重症化および合併症の発症を防ぎ、医療費適正化およびQOL（クオリティ・オブ・ライフ）*の維持を図ることを目的に健診結果（血圧、血糖、脂質）で要治療と判定されながら医療機関を受診していない方への受診勧奨を実施しています。

*QOL=Quality of life「生活の質」「生命の質」と訳され、身体的な苦痛の軽減、精神的、社会的活動を含めた総合的な活力、生きがい、満足度という意味が含まれます。

具体的な取り組み例

- ・健診の案内
- ・健診受診後の大切なお知らせ（受診勧奨通知）の送付
- ・生活習慣の見直しや、健康サポートの案内など



協会けんぽは加入する従業員とそこご家族の健康増進と安心で良質な医療を提供することを使命としているんだね

▼リーフレットの活用方法

① 健診結果に「要治療」「要精密検査」がある従業員を確認



② リーフレットの右側のページを切り離し、必要事項を記入



③ 必要事項を記入したページを該当する従業員に配布し医療機関への受診を勧める



☑ 従業員の健康づくりがなぜ重要？

働く人にとって、労働時間は一日の中で大きなウェイトを占めており、職場は健康づくりに取り組むための絶好のフィールドと言えます。そのため、企業が従業員の健康づくりをサポートすることで、健康増進に関する効果がより期待できるようになります。

労働者の安全への配慮

労働契約法 第五条：使用者は、労働契約に伴い、労働者がその生命、身体等の安全を確保しつつ労働することができるよう、必要な配慮をするものとする。

「面倒」「忙しい」を理由に後回しにする従業員も、会社が勤務体制などサポートしてくれると理解できれば、医療機関を受診しやすくなるね



☑ 企業にもたらす4つのメリット

① 生産性向上

- ・モチベーションの向上
- ・欠勤率の低下
- ・業務効率の向上

② 負担軽減

- ・労働力確保による業務負担軽減
- ・長期的な健康保険料の負担の抑制

③ イメージアップ

- ・企業ブランド価値の向上
- ・社内的・対外的イメージの向上

④ リスクマネジメント

- ・事故の予防
- ・労災発生の予防
- ・疾病による長期休職者の予防



全国健康保険協会 福島支部
協会けんぽ

〒960-8546 福島県福島市栄町6-6 福島セントランドビル8階
保健グループ ☎024-523-3919(直通)

「要治療」「要精密検査」の方へ お伝えしたいこと

☑ 健診結果を踏まえ、早期に医療機関を受診しましょう！

健診結果に落ち込んでいるより、向き合うことが大事。今が受診の絶好のチャンスです。

血圧	正常	正常高値	高血圧症	I度高血圧	II度高血圧	III度高血圧	血糖	正常	正常高値	境界型	糖尿病型
収縮期血圧値 (mmHg)	<120	120-129	130-139	140-159	160-179	≥180	空腹時血糖値 (mg/dL)	<100	100-109	110-125	≥126
拡張期血圧値 (mmHg)	<80	<80	80-89	90-99	100-109	≥110	HbA1c値(NGSP) (%)	<5.6	5.6-5.9	6.0-6.4	≥6.5

脂質	正常	境界型	脂質異常
LDLコレステロール値 (mg/dL)	<120	120-139	≥140

健診を受けるだけでは改善しないから、その後の対応が大切なんだね



高血圧 高血糖 脂質異常 放置するとどうなる？



高血圧

正常血圧と比べて血圧が高くなるほど脳卒中（脳出血、脳梗塞等）の発症リスクが高まります。

- ・収縮期血圧値：160mmHg以上
- ・拡張期血圧値：100mmHg以上

5.2倍

出典：日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2019」を基に作成

高血糖

高血糖の状態を放置すると、場合によっては、人工透析が必要になってしまいます。その**約4割は糖尿病性腎症（腎不全）**が原因です。

出典：日本透析医学会統計調査委員会「わが国の慢性透析療法の現況（2020年12月31日現在）」

脂質異常

LDLコレステロール値が180mg/dL以上の人は、100mg/dL未満の人と比べて**約3～4倍**、心筋梗塞等になりやすいことが分かっています。

出典：厚生労働省 健康局「標準的な健診・保健指導プログラム【平成30年度版】」

動脈硬化

- ▶ 脳出血、脳梗塞
- ▶ 狭心症、心筋梗塞

糖尿病

- ▶ 網膜症
- ▶ 腎症
- ▶ 神経障害

生活習慣病は自覚症状がないまま徐々に進行するんだって。早期受診で病気のリスクを下げよう！

